

平成26年度
ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI
(研究成果の社会還元・普及事業)

実施報告書

HT26008

【プログラム名】みんなの元気を届けようー災害ボランティア活動を通して地域復興と防災を考えるー



開催日：平成26年8月23日(土)

実施機関：弘前大学(岩手県野田村野田漁
(実施場所) 港、チーム北リアス現地事務所、南浜公営住宅ほか)

実施代表者：李 永俊
(所属・職名) (弘前大学人文学部・教授)

受講生：小学生11名

関連 URL：

【実施内容】

○受講生にわかりやすく研究成果を伝えるために、また受講生に自ら活発な活動をさせるためにプログラムに留意した点。
受講生にわかりやすく研究成果を伝えるために、まず研究対象となった被災地を自分たちの足で歩き、被災者の声を直接聞けるように、現地の方と連携して事業を進めた。そして、ボランティア活動の力を実感していただくために、全員参加のボランティア活動を実施した。そのような活動を通して、災害時のボランティアの力と個人としては何もできないが、多くの方が協力すれば、一歩前に進めることができることを体験していただいた。

○活動をさせるためにプログラムを留意、工夫した点

災害から復旧・復興を考えるために、被災者の生活現場を直接体験できるようにプログラムを工夫した。被災者が現在生活している仮設住宅の見学や高台移転地区の見学、そして復興公営住宅の見学を行った。また、地域産業の復興状況を見学するために、野田村の基幹産業である農業と漁業の仕事場を見て回った。また、農家の人から直接、復興への想いや現状の厳しさについてのヒアリングも行った。その他、復興のシンボルとして再生した野田塩工房の見学も行った。全てのプログラムで、被災地の声を直接見て、聞いて、体験できるようにプログラムを工夫した。

○当日のスケジュール

6:00	受付(弘前大学正門)	12:00	昼食(チーム北リアス野田事務所)
6:15	開講式(挨拶・広島県豪雨災害への黙祷)	13:00	被災地グリーンツーリズム(ねぎ畑の除草作業)
6:30	弘前大学出発	13:45	高台公営住宅(南浜)の見学
6:30	日程紹介と自己紹介	15:00	野田村出発・感想発表・まとめ
7:00	講義「災害ボランティアと被災地の地域復興について」		休憩(2回)
	休憩(2回)	18:30	弘前大学到着・修了式
10:00	被災現場の見学(ガイド 水上氏)	18:30	修了式(アンケート記入・未来博士号授与)
	野田漁港・十府ヶ浦海岸・のだ塩工房	19:00	解散
	野田祭り山車・瓦礫処場跡地		
	野田中学校仮設住宅・高台住宅醸成地		
	ライジングサンスタジアム・源平坂ほか		

○実施の様子 自己紹介



野田漁港

講義



十府ヶ浦海岸

休憩



のだ塩工房



チーム北リアス野田村事務所



昼食



除草作業



高台公営住宅見学



感想発表



修了式



○事務局との協力体制

- ・人文学部総務担当が委託費の管理と報告書等の確認を行った。
- ・研究推進部研究推進課が振興会への連絡調整と、提出書類の確認・修正を行った。
- ・本事業は弘前大学ボランティアセンターと弘前市ボランティア支援センターなどの協力の下で実施した。

○広報活動

- ・実施者(代表者、分担者)及び広報室員が分断して近隣の小学校を訪問し、本事業についてPRした。
- ・本学教育学部附属小学校を訪問し、実施協力を依頼した。
- ・弘前市教育委員会の協力により、市内小学校への配付を行った。
- ・地域のNPO団体、新聞社、学内のメールマガジンを通じてPRを行った。

○安全配慮

- ・実習の安全確保のため、本学ボランティアセンターの学生事務局員を受講生4人に対し1人の割合で配置した。
- ・受講生と実施協力者(大学生・現地案内人)を傷害保険に加入した。
- ・しおりに注意事項を記載し、口頭での説明を行った。
- ・熱中症予防のために水分補給をこまめに呼びかけた。

○今後の発展性、課題

災害から復興までは長い時間を要する。また、時間の経過とともに被災地の様子も被災者の心境も変わってゆく。今回のような事業を継続することによって、近い将来それぞれの地域で地域のリーダーとして活躍する多くの子もたちに災害と正面から向き合って、復興までの過程をきちんと見届けてほしい。そのことが、将来の防災と減災、そして強靱な地域づくりにつながると思われる。

【実施分担者】

小谷田 文彦	人文学部・准教授
平野 潔	人文学部・准教授
日比野 愛子	人文学部・講師

【実施協力者】 6名

【事務担当者】

大塚 克威	研究推進部研究推進課長
備前 剛	人文学部総務グループ・係長
佐藤 香	研究推進部研究推進課・一般職員